

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		女性創業者・メンター交流会					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	143	計画事業名	女性創業者・メンター交流会			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 33 産業を支える人材の確保・育成					[事業開始]	平成 2 8 年度		
							[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕			なし				
	事業対象	直接の対象 : 創業に関心ある女性、女性創業者 最終的な対象 : 区内中小企業								
	事業目的	女性の創業に関する不安の解消、女性創業者同士のネットワークの拡大、及び女性の活躍促進								
	事業内容 [H30年度]	女性創業者や創業を考えている女性を対象に、創業に関する学びや先輩女性経営者との交流の場を提供する。 全5回(6月から7月までの土曜日)								
委託の有無	なし	委託内容			なし					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	交流会参加者数	人	10	8	12	16	10	160.0%	
	成果指標	アンケートで「良かった」回答割合	%	80.0	75.0	91.7	93.3	80.0	116.6%	
	決算額 (単位: 千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				7,717	7,940	2,645		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				291	188	41		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				1,305	1,421	160		
		総経費				9,313	9,549	2,846		
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				690	831	16		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				175	175	0				
一般財源 (区負担額)				8,448	8,543	2,830				
課題及び今後の進め方	少子高齢化が進行する中で、活力ある地域産業を維持・発展していくためには、女性の活躍促進が重要な課題となっている。創業は、女性にとってハードルが高い挑戦の一つであり、支援の必要性は続いていくものと考えられる。今後も、様々な境遇の女性が参加できるよう、工夫を図りながら、事業を実施していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	創業は、女性にとってハードルが高い挑戦の一つであり、創業に関する不安の解消や、仲間づくりなど、公的機関が支援を行う必要性は高い。							
	効率性	3	参加者からの受講料を徴収することでコストの軽減を図るとともに、男女平等推進プラザと連携し、参加者向けの託児サービスを実施するなど、効率的に事業を展開している。							
	手段の適切性	3	創業支援の実績を活かし、女性創業者や創業を考えている女性を対象に、創業に関する学びや先輩女性経営者との交流の場として、安価で信頼性の高い交流会が実施できており、手段は適切である。							
目的達成度	4	参加者からは高い評価を得ており、創業塾への参加者や、参加者同士SNS上で、自主的な繋がりができるなど、事業者間の交流促進にも繋がっている。								
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
創業は、女性にとってハードルが高い挑戦の一つであり、創業に関する不安の解消や、仲間づくりなど、公的機関が支援を行う必要性は高い。本事業は、参加者の満足度も高く、創業の学びの場、創業を考える女性同士のネットワークの形成に効果을上げていることから、維持とする。						維持	拡大改善維持縮小廃止・終了			